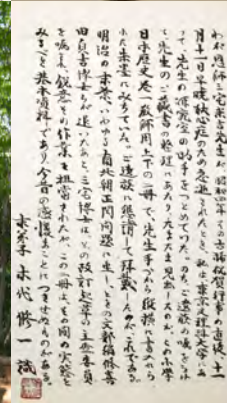
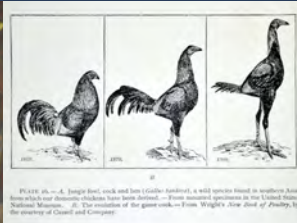


# 知の開拓者たち

パイオニア

筑波大学開学 40 + 101 周年記念特別展



いったい科学というものはどういう意味で価値があるのであろうか。  
 …その答えは、科学のいままでたどってきました歴史、科学がどういうふうにして盛んになり、  
 どういうふうにして衰えたかというふうなことが、非常に参考になるんじゃないだろうか。  
 東京教育大学第二代学長 朝永振一郎

平成 25 年

10月21日(月) ▶ 11月22日(金) ※10月26日(土)と27日(日)は閉室 **入場無料**

開館時間◆平日 9:00-17:00  
 土日祝 10:00-17:00

主催◆筑波大学附属図書館  
 会場◆筑波大学附属図書館(中央図書館貴重書展示室)

お問い合わせ  
 電話◆029-853-2376(筑波大学附属図書館古典資料担当)  
 E-mail◆voice@tulips.tsukuba.ac.jp

特別講演会「知の開拓者たち」

日時 11月4日(月・祝) 13:30-15:30  
 講師 山澤学(筑波大学人文社会系准教授)  
 会場 中央図書館集会室

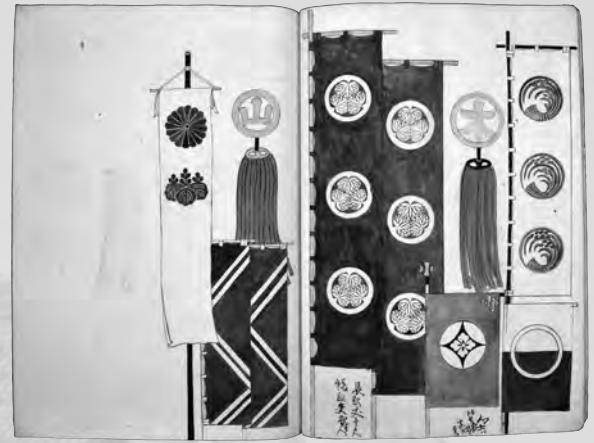


# パイオニア 知の開拓者たち

筑波大学開学 40+101 周年記念特別展

凡て学問が進歩する為には  
一時分化分析の過程を通ることは必然だ。  
併し其の学問が生きて人世に役立つ為には  
統合ある姿を取らねばならぬ。

東京文理科大学第二代図書館長 諸橋轍次



▲千束原追鳥狩記



▲高等師範学校一覧

職員 藤田五郎こと新撰組 斎藤一の名も見える。

東京文理科大学

筑波大学は平成25(2013)年10月1日に開学40周年を迎えました。その前身校の歴史は、さらに141年前の師範学校の開校までさかのぼることができます。本展では、とくに昭和24(1949)年東京教育大学以前の前身校に焦点をあて、近代日本における学問の最先端にあった知の開拓者(パイオニア)である前身校教員の業績の一端を、当図書館所蔵の図書をもとに紹介し、あわせて大学附属図書館が果たすべき役割も再確認したいと思います。

## 展示構成

【プロローグ】

我ら知の開拓者

【第一部】

醒めて立て知の開拓へ - 前身校事始 -

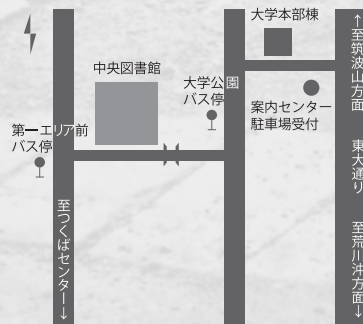
【第二部】

人も知る茗溪の水 - 知の開拓最前線 -

【第三部】

いと高き知の殿堂 - 附属図書館の黎明 -

## 交通案内



↑至筑波山方面  
東大通り  
至荒川沖方面↓

[つくばエクスプレス] つくば駅下車  
[JR 常磐線] 土浦駅・荒川沖駅・ひたち野うしく駅下車  
[常磐高速バスつくば号] つくばセンター下車

▼ バス乗り換え

筑波大学中央行  
筑波大学循環(右回り) ] → 「第一エリア前」下車  
筑波大学循環(左回り) → 「大学公園」下車

※できるだけ公共交通機関をご利用ください。

## 特別展オフィシャル Web サイト

<http://www.tulips.tsukuba.ac.jp/exhibition/pioneer40/index.html>

@tulips\_tenji

知の開拓者たち

検索